

(様式3)

## 会議の要旨（議事録）

会議の名称	令和元年度第2回鳥栖市図書館運営協議会		
開催日時	令和2年2月28日（木） 10:30～11:00	開催場所	鳥栖市立図書館集会室
出席者数	委員 6人 事務局 6人 (松隈課長、中溝係長、原口、 重松、有馬、西)	傍聴人数	0人
議題	(1) 令和元年度経過報告について (2) 子ども読書活動推進計画の進捗管理について (3) 令和2年度事業計画について (4) その他報告事項について		
配付資料	令和元年度鳥栖市立図書館事業経過報告及び今後の予定 鳥栖市子ども読書活動推進計画の進捗状況 令和2年度鳥栖市立図書館事業計画		
所管課	(課名) 生涯学習課 図書係 (電話番号) 85-3630		

議事録	<p><b>1 開会</b></p> <p>●事務局（松隈課長）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・開会あいさつ。</li><li>・新型コロナウイルス関連の対応状況について 市（学校、なかよし会）の対応、近隣図書館の対応、図書館主催イベントの中止について</li></ul> <p><b>2 議事</b></p> <p>○内野委員長により議事進行</p> <p><b>議題（1）令和元年度事業報告について</b></p> <p>●事務局</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・事前に資料を配布していたので、これについてご意見等があったらお聞かせ願いたい。</li></ul> <p>○内野委員長</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・資料2頁の3月7日の子ども向け工作教室については、本学から教授を派遣して行う予定だったが中止となった。3月19日の読み聞かせ講座については予定通り行うのか。</li></ul>
-----	--

●事務局

・今のところ3月15日までのイベントは中止が決定しているがそれ以降は未定。

議題（2）子ども読書活動推進計画の進捗管理について

○永利委員

・前回も指摘していたが、7頁の学校図書館の位置づけについては、ガイドラインが出ているのでそれに沿って全面的に書き換えが必要だと思う。

●事務局

・ご指摘の通りとしたい。

○永利委員

・11頁の読み聞かせスキルアップ講習会及び12頁の学校図書館への支援、学校図書館電算化の支援の令和元年度の欄が空白になっているのはなぜか。

●事務局

・令和元年度については実施していないため空欄。  
次年度は読み聞かせ講座の開催及び学校との連携も進めていきたい。

○田中委員代理

・H30年度は、小学校図書室の電算化のため図書室を閉めなければならなかったためその期間の対応として支援してもらった。令和元年度に実施がなかったのはその必要が無かったからと捉えてもらってよい。

○内野委員長

・今年の鳥栖市総合教育会議はどうなったのか。

●事務局

・今年は議題に図書館については挙がっていなかったため参加していない。

○服部委員

・図書館が閉館したら、巡回図書館も止まるのか。

●事務局

・図書館の貸出が止まるので難しい。まちづくり推進センター側の受け入れもおそらく止まるはず。

○田中委員代理

・小学校の方にも、若葉まちセンから連絡があり、小学生の出入りをさせないように言われた。毎週水曜日にあっている教室も中止になった。

○内野委員長

・3～5頁の子ども読書推進について、②の家読リーフレットはどのように活用しているのか。

●事務局

・折に触れて、館内外のイベント等で配布して活用している。

○内野委員長

・休校で子どもたちの行き場所がない。こんな時にこそ家読を進めたい。何とか本を貸す手立てはないだろうか。

●事務局

・あくまで職員間での話だが、移動図書館車を使って屋外で貸し出すサービスができないだろうかという話は出ている。ただコロナウイルスの感染経路や強度が不明で、空気感染するのではという憶測も出ているため足踏みしている。

○田中委員代理

・休校は子ども同士の交流を避けるのが目的。  
本来は、保育園、学童保育を継続させるのは矛盾している。

○天本委員

・基山町でなかよし会の指導を行っているが、指導員の数が足りず困っている。基山小だけで200人を3教室に入れているので、狭い空間に子どもが密集している状態。

●事務局

・鳥栖市も子どもが密集しないよう空き教室の活用も考えている。また通年利用者以外の長期休暇のみの臨時利用は受け入れきれず断っている。人手不足も同様で他の教員の応援も頼んでいるところ。

○永利委員

・災害時、避難所で非常に役に立ったのが新聞と雑誌。  
子どもたちにも心の栄養になるようなものを図書館として与えたい。

○内野委員長

・管理者側の意見は限られている。図書館の現場から先程のような積極的な提案をしてほしい。

●事務局

・皆さんの意見を受け止め、図書館としてできることを考えたい。

**議題（3）令和2年度事業報告について**

●事務局説明

・資料中の⑬小中学校への本の貸出、については今後学校と協議しながら進めたい。また⑭のアウトリーチについても各地区まちセンや訪問先の施設と調整して実施を計画したい。

#### 議題（４）その他報告事項について

##### ●事務局

- ・来年度予算で、図書館内に監視カメラ 8 台を設置予定。
- ・昨年夏の PTA 懇談会で旭地区から要望があり、小学生等自力で図書館に行くのが難しい方のために 8 地区のまちセンに返却ポストを設置する。
- ・子ども読書活動推進コーディネーターを設置する予定。予算は無いため、現状でできることをして、今後の予算化に努めたい。次年度の第 1 回目の会議で詳細を報告したい。

##### ○永利委員

- ・返却ポストの回収頻度は。

##### ●事務局

- ・週 1 回の予定である。

##### ○永利委員

- ・小郡市では、駅前に 3 か所、公民館に 3 か所の計 6 か所設置しているが、特に駅前の返却本が多く、今は 1 日で 10 箱を超えるので毎日回収している。当初は職員がしていたが追いつかなくなったので、今はシルバー人材センターに委託している。

##### ●事務局

- ・次年度開催予定の読み聞かせ講座について追加説明

##### ○永利委員

- ・要請だけでなく、講座参加者の実践の場も提供してほしい。小郡市では読書環境に乏しい家庭への司書の派遣も行っている。

#### **4 閉 会**

##### ●事務局（松隈課長）

- ・頂いた意見をもとに今後の事業展開を考えていきたい。